

高齢者住宅新聞

2018年1月24日号（第478号）3面

（第3種郵便物認可）

第478号

ドミナント展開強化

ヒューマンライフケア 立川、川崎でGH・小多機

ヒューマンライフケア（東京都新宿区）は3月1日、東京都立川市にグループホームと小規模多機能型居宅介護を併設する複合施設を、川崎市にグループホームを開設する。両エリアでのドミナント展開を強化するほか、医療介護連携を推進していく。



瀬戸口信也社長

今回の2施設の開設により、同社が運営す

るグループホームは全国で25カ所、小規模多機能型居宅介護は15カ所となる。新設する「ヒューマンライフケア立川グループホーム」と「ヒューマンライ

フケア新百合ヶ丘グループホーム」はそれぞれ、9人をユニットとした2ユニットで、18人定員。東京都立川市の周辺自治体においてはこれまで、同府中市にグループホームを、同八王子市にグループホームと小規模多機能型居宅介護の複合施設をそれぞれ運営。また、川崎市では、グループホ

地域密着を重視



▲複合施設「ヒューマンライフケア立川グループホーム」完成予想図

ーム7カ所、小規模多機能型居宅介護4カ所、看護小規模多機能型居宅介護1カ所を運営している。同社は、「今回の両市での新規開設により、東京都と川崎市の

両エリアにおける地域密着型サービスのドミナント展開をさらに強化し、住み慣れた地域で暮らしたいと考える高齢者のニーズに応えていく」とコメントしている。

川崎市麻生区で多業種連携推進

また、同社では地域における多業種連携の推進を目指し、各地で勉強会や交流会を活発に開催している。

今回の川崎市におけるドミナント展開強化に伴い、「川崎市麻生区多業種交流会」を発足。第1回目となる交流会を今月26日に開催する。「麻生区の社会資源の活用を考える」と題し、訪問マッサージや行政書士事務所、葬儀社などから多業種が登壇する。多業種が

情報を共有し、主体的に地域に貢献していくためのポトムアップ型のネットワークを構築することで、同エリアの地域包括ケアシステムの一助となることが

目的だ。主催は同社含めた7団体・法人からなる虹の里ケアマネカフェ有志の会。会場は麻生区役所。時間は18時半～20時。定員100名で参加無料。